

有明海・八代海において大量の漂流物を回収中（第2報）

～ 平成30年7月豪雨に関する九州地方整備局の取り組み ～

支援台船を用いた海洋環境整備船「海輝」^{かいき}「海煌」^{かいこう}による漂流物回収

平成30年7月豪雨に伴う大雨の影響により、有明海・八代海において流木をはじめとした大量の漂流物が確認されました。

航行船舶の安全を確保するため、国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所では、海洋環境整備船「海輝」「海煌」の2隻を投入し、漂流物の回収作業を実施していますが、依然として大量の漂流物があるため、これらの早期解消を目指し、（一社）日本埋立浚渫協会のクレーン付台船と連携した回収作業を7月14日から16日にかけて有明海において行います。



■ 漂流ごみが多くある海域

支援台船作業予定時間

14日(土) 9:00-16:00

15日(日) 9:00-16:00

16日(月) 9:00-13:00



クレーン付台船を用いた回収作業事例 (29年度)

【問い合わせ先】

国土交通省	九州地方整備局	港湾空港部	海洋環境・技術課
		課長 本田 一行	代表：092-418-3380
国土交通省	九州地方整備局	熊本港湾・空港整備事務所	
		副所長 中川 雅登	代表：096-357-1134